

## NPO法人生駒の地域医療を育てる会 2024年第12回総会議事録

【1】日時 2024年5月25日（土）9時30分～12時

【2】場所 セイセイビル 401会議室

【3】出席者 15名、委任状 6名

（正会員数25、出席者数及び委任状合計21、定款の規定により総会成立）

### 【4】予定議事

1. 理事長挨拶

2. 議長選出

3. 議事

(1) 議事録署名人の選任

(2) 2023年度活動報告

(3) 第1号議案 2023年度事業報告及び事業収支決算報告

その1. 2023年度事業報告

その2. 2023年度事業収支報告および決算

(4) 第2号議案 2024年度事業及び事業収支予算

その1. 2024年度事業方針

その2. 2024年度事業計画および予算

### 【5】議事の経過の概要及び議決結果

司会は長島理事が務めた。

事務局から以下の通り総会の成立について報告された。

5月25日現在正会員25名、出席者15名、委任状提出者6名。よって定款第27条の定めにより正会員総数の3分の1以上の出席となり、総会成立。

1. 理事長挨拶・・・奥田理事長による挨拶

2. 議長選出・・・司会から、第9回理事会で、議長には伊木雅之理事を推薦することに決定している旨の報告の後、伊木雅之理事で異論がないことが確認され、議長が選出された。伊木雅之議長により総会議案書に沿って、以下の議事が進められた。

3. 議事 ●は決定事項

議事(1) 議事録署名人の選任

議長から議事録署名人の選任について説明が求められた。

奥田理事長より議事録署名人として磯部良和理事及び熊谷江利子理事を提案する旨の発言があった。

●本議事については異議なく承認された。議事録署名人に選任された両理事は承諾した。

議事(2) 2023年度活動報告・・・時間の関係で読み上げは省略。

事務局から、会のHPに総会議案書を掲載する際、活動経緯の表中、理事会出席者の個人名や理事会以外の活動に参加した会員名を削除したいがどうかと相談があった。

議長から、質問意見の有無が確認され、以下の意見が出された。

介護保険運営協議会の出席者に私の名前が載っているが、当協議会への出席は当会会員としての出席ではなく協議会委員としての出席なので、ここに会員として記載されることはどうかと思うとの意見が出された。

事務局からの相談と発言者からの意見について議論の結果、発言者の了承の上で次のように結論を得た。

●当会会員の参加する事業において参加した会員の名前を総会議案書の活動経緯に記載する件については今後次のとおりとする。

①理事会への出席者については理事会議事録に記載されるので、総会議案書には記載しない。

②ホームページに掲載する総会議案書には活動経緯の出席者個人名を除く。

③総会議案書に個人名を記載するか否かについては今後の理事会で審議決定する。

### 議事(3) 第1号議案・・・

議長から第1号議案(2023年度事業報告及び事業収支決算報告)について説明が求められた。

その1については伊木まり子事務局長より議案書に基づき説明された。

但し、1-1の(1-1)プロジェクトチーム(PJ)の活動については各PJ 担当理事より報告された。

同(1-2)ラインオープンチャット「生駒の医療介護相談室」の活用については担当理事より議案書に基づき説明され、その中の「いこまる相談窓口」の2023年度実績について、生駒市より5月に出了されたレポートの内容及び生駒市の担当課に確認した内容が口頭にて追加報告された。

1-2の(2)会議等について、2023年度第3回理事会にて理事会議事録をホームページに掲載しないことが決定され、総会で承認を受けることになっていたもので、承認いただきたい旨事務局より提起があった。

同(3)会員の動向の正会員数を25とするとの報告が事務局より行われた。

その2の2023年度事業収支報告及び決算については伊木まり子会計担当理事より議案書に基づき説明された。

宮内監事より2023年度会計監査報告が行われた。

議長から、質問意見の有無が確認され、以下の意見が出された。

① 1-1. (1-1) (B) 介護PJの報告の中で、介護の分野とは違い医療の分野では市町村段階での取り組みに限界があると書かれていることの意味について質問があり、担当理事と会員から、状況把握や事業計画等について、介護の分野は市町村で行っているが、医療の分野では県が行っており、医療分野では市町村での主体的な取り組みに限界がある実情が説明され、納得を得た。

② 介護人材確保のためにハローワークを活用することを考えてはどうかとの意見が出された。

③ 市立病院が医師会への入会を認められたことは大きな成果なので、これを契機に何かをしてはどうかとの提案があった。

●第1号議案に対しては<その1の1-2. (2)についての事務局提起>を含め、異議なく承認された。

### 議事(4) 第2号議案・・・

議長から第2号議案(2024年度事業及び事業収支予算)について説明が求められた。

(特記事項)について奥田理事長より議案書に基づき説明された。

その1については伊木まり子事務局長より議案書に基づき説明された。

但し、1-1の(1-1)プロジェクトチーム(PJ)の活動については各PJ 担当理事より議案書に基づき説明された。その中で介護PJの方針の中の「介護人材確保についての協議の場」については当会から生駒市に提案し、生駒市がそれを受け入れてくれれば生駒市主催などの形となるが、生駒市が受け取れない場合は生駒市議会に申し入れて市議会として実施してもらうよう働きかけたいとの追加説明があった。

同(1-2)ラインオープンチャットの活動については担当理事より議案書に基づき説明された。

同(3-2)市立病院との連携について、奥田理事長より、生駒市地域医療課より市立病院の10周年記念の一環として記念シンポジウムを予定しており、そのコーディネートを当会にお願いしたいとの打診がありお受けした。肩書きは当NPO法人理事長と記載してもらうことにした、との報告があった。

その2の2023年度事業計画及び予算についての2-1、2-2(2023 年度事業予算及び計画)及び2-3(2023 年度事業予算書)については伊木まり子会計担当理事より議案書に基づき説明された。

議長から、質問意見の有無が確認され、以下の意見が出された。

- ① 介護PJでは介護人材不足の問題を扱っているが、介護人材不足の根底には介護保険制度上の問題があり、その検討が必要。
- ② ある認知症の人から、市の機関へ相談があった際に、担当者が真摯に向き合って相談に応じなかった事例が紹介され、市民からの相談には何よりも丁寧に話を聞くことの大切さが述べられた。

●第2号議案に対しては<その1の1-1. (1-1)の追加説明および(3-2)の報告>を含め、異議なく承認された。

伊木雅之議長からすべての議事が終了した旨述べられ、閉会が宣言された。

以上の議事の経過の概要及び議決結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

2024年 6 月 10 日

特定非営利活動法人生駒の地域医療を育てる会

議長 伊木雅之 認印

議事録署名人 磯部良和 認印

議事録署名人 熊谷江利子 認印

議事録作成：長島稔